

商工会は、行きます

聞きまず提案します！

— 会員の満足向上を目指して —

商工会は、主として町村における商工業の総合的な経営改善を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的として、商工会法という法律に基づいて昭和35年6月に設立された「特別認可法人」です。

当豊後大野市商工会は、町村合併を受けて平成20年4月に、豊後大野市内の5町2村の商工会が対等合併により発足しました。商工業者の経営支援や地域の活性化を図るため、また、会員のニーズ等に迅速に対応していくため、「商工会は、行きます」聞きます 提案します」をスローガンにして様々な活動に取り組んでいます。

巡回訪問

経営指導員や経営支援員が、事業所を直接お伺いして、事業所の金融・税務・経理・労務、取引など経営全般の相談に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

商工会の2大事業

I 経営改善普及事業

小規模事業者の経営や技術の改善発達のために、経済産業大臣の定める資格を持つ経営指導員などが、金融・税務・経営・労務などの相談や指導に従事しています。

II 地域総合振興事業

地域の「総合経済団体」として、また、中小企業の「指導団体」として、豊かな地域づくりと商工業振興のために、意見活動、まちづくり、社会一般の福祉増進等、種々の事業に取り組んでいます。

窓口相談

商工会には、事業者のご相談にいつでも対応できるように経営指導員や経営支援員（補助員・記帳専任職員等）が配置されています。

商工会はメリットの宝庫です！

相談内容は、守秘義務があり他に漏らすようなことはありませんので、安心してどんなことでもご相談ください。

■金融・経理・税務

○金利の安い融資制度の斡旋を行います。

・日本政策金融公庫の普通貸付や経営改善貸付をはじめ商工会独自の制度融資である商工貯蓄共済制度などを斡旋します。

○記帳指導はお気軽に相談してください。

・毎日の取引を所定の用紙（日計表）に記入し、月ごとに提出して頂くだけでコンピュータで処理された帳簿と分析された経営データをお届けする「ネットde記帳」の代行業務を行っています。

・決算確定申告時には、派遣税理士の指導のもとに、申告指導をはじめ各種の税務相談、記帳のつけ方など適切なアドバイスを行っています。

■専門的支援

○経営革新、創業の支援を行います。

・既存企業が、自らの持つ潜在能力を活かして、新市場や成長分野にチャレンジする「経営革新」や新たな事業分野の進出を志す起業家の方を応援します。事業計画の立て方や資金調達の方法などの相談に応じます。また、専門家を派遣する個別相談指導も行っています。

○弁護士による無料法律相談を受けることができます。

・秘密厳守で、どんな相談にも対応しますので、お気軽に安心してご相談できます。

○倒産を未然に防ぐための相談を行っています。

・取引先の倒産、受注量の減少、資金繰りの悪化など経営に行き詰ったときにはお気軽に相談ください。商工調停士をはじめ税理士や弁護士など専門のスタッフが倒産防止のための方策をアドバイスします。

■労務・財務・共済

○労働保険の取扱いを行います。

・従業員を1人でも雇用する事業者は、すべて労働保険に加入しなければなりません。労働保険の分からない方、事務処理に困っている方は商工会が運営指導している労働保険事務組合への事務委託をお勧めします。

○小規模企業共済、貯蓄共済など会員に有利な共済制度に入ることができます。

■地域振興

○魅力ある商店街づくりを応援します。

・空き店舗対策・創業支援としてのチャレンジショップ事業、個店の魅力ある店づくりを支援するための補助事業にも取り組んでいます。また、ハード事業として、街路灯の補修整備にも取り組む予定です。

○地域資源の活用、農商工連携を支援します。

・豊後大野市は農業が基幹産業です。里芋やサツマイモなど特色ある農産品を利用し、付加価値の高い農産加工品を開発する農商工連携を積極的に取り組みます。

商工会には、1丁の導入支援や販路開拓支援などまだまだたくさんのメリットがあります。地域に密着した唯一の総合経済団体として、地元事業者のビジネスパートナーとして、是非ご利用ください。

会員の増強・組織率アップをめざす！

— 会員増強部会が発足 —

年々減少していく商工会員に歯止めをかけ、会員の増強と組織率のアップを目指すための第1回会員増強部会が、9月13日ホテル豊洋の会議室で開催されました。

会員増強部会は、総務委員会の下部組織として、三重地区の理事を中心に今年度新たに組織されたもので、会員数全体の半分を占める三重地区の増強を積極的に推進していくことにしています。

会員の加入推進は、商工会にとって組織の存続にかかわる最重要課題の一つであり、組織を上げて取り組まなければならない最大の課題です。

多くの商工会が合併した平成20年度の県平均組織率は、65.0%でしたが、平成24年度には59.5%にまで低下しています。この低下減少傾向に歯止めをかけ、組織率の向上を図るため、大分県商工会連合会では、5年後の平成30年度の組織率を5%アップの目標設定とし、毎年1%以上の会員増強を目指すことにしています。

当豊後大野市商工会の会員数の推移は表のとおりです。

地区名	H20 3.1	H20 4.1	H21 4.1	H22 4.1	H23 4.1	H24 4.1	H25 4.1	
朝地	103	87	82	73	71	68	67	商工業者数 1,651
大野	147	136	130	124	123	115	109	
緒方	135	115	110	109	102	101	97	
清川	64	70	65	60	47	47	44	組織率 53.4% (H25.4.1 現在)
三重	502	487	479	465	466	454	445	
犬飼	102	98	93	88	87	85	84	
千歳	60	57	57	53	51	54	56	
合計	1,113	1,050	1,016	972	947	924	902	

合併した平成20年4月1日に1,050名の会員数であったものが、平成25年4月1日には、902会員まで減少しました。毎年平均して23名ほどの新規加入者がありますが、脱会者は倍以上となっています。脱会の大半は、売上不振等経営の悪化や事業主の高齢化などによる廃業が原因となっています。

会員増強部会では、こうした現状から、会員増強のための課題や問題点を検討し、9月を特別増強月間として役職員一体となった推進体制で取り組んでいくこととしました。

また、未加入事業所リストが未整備となっていたため、業種別の未加入者リストを早急に整備し、リストをもとに加入のためのリーフレットを活用しながら個別訪問を行うことにしています。

会員の増強は、会員さんからの声掛けが大きな効果があります。未加入の事業所に対して商工会のPRを頂くとともに、加入頂けそうな事業所がありましたら、商工会へ情報提供くださいますようよろしくお願いいたします。

シリーズ

経営革新を取り入れる

建設、建築業が面白い

(株)大建設(犬飼町)

渡邊 廣明さん

大分市の若手設計士と自社設計士合わせて5人がそれぞれ1プランずつ出し合っていて、それぞれお客さんに選んでもらってマイホームの建築をする。この斬新な考えを「経営革新」に取り入れた。しかし、大分市では反応がなかった。社長の渡邊さんは「資金の潤沢でない一般家庭が建築依頼をする場合は、このやり方に理解をもらえず、高くつくのではと思ったのではないのでしょうか?」と言う。

そこで、やり方を変えた。関連会社である不動産会社DAI KENホーム(大分市で、義弟が経営)と組んで10区画の宅地開発を行うことにした。そのうち5区画は5人の設計士の設計で販売とし、残りは宅地のみを売ることにしたら、1週間で10区画すべてが契約できた。宅地も、結局4区画は設計・施工を当社が受注することとなった。

た。

初めは公共工事を主に事業を始めたが、建築も手掛けるようになり、それもリフォーム。そこで、必要な大工を集めた。次に新築も手掛けるようになり、設計士を集めた。6,000万円のアパート建設も手掛けたが、経験していく中で、あまり大きな仕事はとらず、民間工事を主に手がけていくことをモットーとした。

会社経営は14年目。最初は土木から始めたが、建築も始め、これは8年目となる。現在は建築60%、土木40%の割合で、従業員7名がフル稼働している。土木工事はどんなことでも行うが、建築が主体となり始め、その基礎工事も自社で行っている。どんな小さな仕事でも受け、建築ではリニューアルから新築まで幅広い。

**仕事は創るもの、
きっとチャンスは
見えてくるはず**

渡邊さんは「こんな厳しい時代に、土木・建築に手を出して本当に大丈夫か、と周りに言わ



れました。しかし、やりようですよ。仕事は創っていけば出来ると思います。チャンスは見えてきます。今は大分市を主に仕事場にしていますが不安でした。しかし、此処の人は良い仕事をしさえすればどこの会社でも良いのですよ。」と言い、徐々に信頼を広げていることを明かす。また「従業員の昇給はもちろん、ボーナスの出るような会社にしていくこと。そのためにも少数でも優秀な人材づくりが必要。私は、内部の従業員ももちろん、関係する外部の働く人たちも優秀な人間づくりが必要だと思っています。そうすれば、従業員は少なくても済みますからね」という。実際、従業員を16人から7人まで減らし、それがより以上の仕事を生み出して、昨年からは黒字の経営に。

見た目には優しいような顔立ちしかし話すうちに、どこにこんなバイタリテイが潜んでいるのか圧倒されてしまった。きっと、これまでいろんな経験をしてきた中で培われてきたもののだと思っただけ、本人曰く「仕事が面白い」だそうである。

日本政策金融公庫の貸付利息

(平成25年8月9日現在)

○普通貸付		基準利率(%)
融資期間		
5年以内		2.05
5年超	6年以内	2.05
6年超	7年以内	2.15
7年超	8年以内	2.15
8年超	9年以内	2.25
9年超	10年以内	2.35
10年超	11年以内	2.35
11年超	12年以内	2.45
12年超	13年以内	2.45
13年超	14年以内	2.55
14年超	15年以内	2.65
15年超	16年以内	2.65
16年超	17年以内	2.75
17年超	18年以内	2.85
18年超	19年以内	2.85
19年超	20年以内	2.95
○経営改善貸付		
運転資金・設備資金		1.75%

ホームページ: <http://www.jfc.go.jp/>

日本政策金融公庫・マル経融資のご利用を!

マル経融資(経営改善貸付)は、商工会で経営指導を受けている会員さんが、経営改善に必要な資金を無担保・無保証人で利用できる融資制度です。

特に、本年7月1日の貸付決定分から、市の利子補給制度(金利の1%を3年間助成)が受けられることとなりました。利子補給を受けられますと3年間は市が金利の1%分を助成しますので、現行1.75%が0.75%となり、金利面で大変有利となります。融資等希望の方は、支所または本所の経営指導員までお問合せください。

◆日本政策金融公庫・マル経融資制度の概要

資金用途	《運転資金》	《設備資金》
	材料の仕入れ、買掛金や手形決済資金など	店舗の新築・改装資金、事業用車両、機械の購入資金など
融資限度額	1,500万円	
返済等	7年以内	10年以内
利率(年)	1.75%(平成25年8月9日現在)	
保証・担保	担保・保証人は不要	

目標口数 882 口の達成を目指して！

— 平成 25 年度商工貯蓄共済推進計画 —

商工会員の経営基盤の強化、福利厚生充実を図るとともに、商工会の自主財源確保を図っていくことを目的として、平成 25 年度の重点事業として商工貯蓄共加入済推進に現在取り組んでいます。

県連では、5 力年計画として、平成 27 年度末までに全会員一人当たりの加入率 5.5 口を目指していることから、達成に向けて更なる加入推進を行っていくことにしています。

本年度の推進計画については、各地区別に加入目標を設定し商工会の全体推進目標口数は 882 口となっています。推進は 3 期に分けて集中的に取り組むことにしており、すでに第 1 次推進期間が、7 月 1 日からスタートし、9 月 25 日までとなっております。第 2 次推進期間は、10 月 1 日から 12 月 20 日まで、第 3 次推進期間は平成 26 年 1 月 1 日から 1 月 24 日までそれぞれ地区ごとに推進します。

特に今年度は、「会員皆加入」を目指した推進を図ることにより、まだ未加入の会員事業所におかれましては、商工貯蓄共済制度のメリットを十分ご理解頂き、加入拡大のご協力をお願いいたします。

《商工貯蓄共済の加入状況・目標口数》

支所名	目標口数	保有口数 (7月末現在)	加入率 (7月末現在)
朝地	67	527	7.87
大野	105	1,093	10.41
緒方	95	687	7.23
清川	43	194	4.51
三重	438	1,559	3.56
犬飼	79	386	4.89
千歳	55	321	5.84
合計	882	4,767	5.40

参加費無料

本年度当協会では、厚生労働省より委託を受け「生涯現役社会実現環境整備事業」を行っております。この事業の一環で、中高年齢層（概ね 55 歳以上）の方を対象に、高齢期の職業生活の設計等に必要な知識や情報の提供を行う「職業生活設計セミナー」を県内八ローワーク管轄毎に開催いたします。

セミナーのご案内
職業生活設計

内容

■別府地区・中津地区・日田地区・佐伯地区・宇佐地区・豊後大野地区の 6 地区は 3 講義

- ① 高齢期に知っておきたい社会保険制度等について / 篠原 文司 (社会保険労務士)
- ② セカンドライフのマネープラン等 / 三木 誠治 (ファイナンシャルプランナー)
- ③ 定年後の生活に関する税金の知識等 / 大分地区: 幸松慎太郎 税理士・別府地区: 草野朋子 税理士
中津地区: 清水 匡 税理士・宇佐地区: 江畑弘道 税理士
日田地区: 渡邊 篤 税理士・佐伯地区: 清家巧貴 税理士
豊後大野地区: 正池仁隆 税理士

日程

日時: 平成 25 年 11 月 29 日 (金)
13 時 ~ 16 時半
場所: エトピアおおの 第一会議室
(三重町内田 878)
定員: 約 40 名

【問い合わせ先】

公益財団法人大分県総合雇用推進協会 業務課
〒870-0026 大分市金池町 1-1-1 大交セントラルビル 3 階
TEL 097-532-8486 FAX 097-536-3945
阿南まで

～商工会会員状況～

* 平成 25 年 4 月 1 日現在 902
加入 7
脱退 16
* 平成 25 年 8 月 1 日現在 893

★未加入者のご紹介をお願いします。★

年金等に関するご相談について

毎月第 2 木曜日の午前 10 時から午後 3 時まで、社会保険事務所が、商工会本所にて社会保険出張相談を実施しております。是非ご利用下さい。

9 月、10 月の相談日は

9 月 12 日 (木) と
10 月 10 日 (木) です。



豊後大野市商工会

本 所 / 〒879-7131 豊後大野市三重町市場 539 番地
TEL 0974-22-1193 FAX 0974-22-5759
朝地支所 / 〒879-6222 豊後大野市朝地町朝地 891 (市役所朝地支所 2 階)
TEL 0974-72-0049 FAX 0974-72-0566
大野支所 / 〒879-6441 豊後大野市大野町田中 77-1
TEL 0974-34-2234 FAX 0974-24-5101
緒方支所 / 〒879-6601 豊後大野市緒方町馬場 269-2
TEL 0974-42-3310 FAX 0974-42-3361
清川支所 / 〒879-6903 豊後大野市清川町砂田 1819 (市役所清川支所内)
TEL 0974-35-2277 FAX 0974-35-2090
三重支所 / 〒879-7131 豊後大野市三重町市場 539
TEL 0974-22-1193 FAX 0974-22-5759
犬飼支所 / 〒879-7306 豊後大野市犬飼町下津尾 4037
TEL 097-578-0059 FAX 097-578-1514
千歳支所 / 〒879-7401 豊後大野市千歳町新殿 235-3
TEL 0974-37-2953 FAX 0974-37-2953
HP : <http://bungo-ono.oita-shokokai.or.jp>
mail : info@bungo-ono.oita-shokokai.or.jp